

新年あけましておめでとうございます。年末年始は楽しく元気に過ごせましたでしょうか。
休みの間は、いつもより遅く起きたり、食べ過ぎたり…と普段と違う生活リズムになっていた方もいるのではないかと思います。休み明けは子どもも大人も疲労感を感じやすく、体調も崩しやすくなるため、少しずついつもの生活リズムを取り戻せるようにしましょうね。
本年も子どもたちが健康に過ごせるように、ほけんについての情報をお伝えしていきたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

手足口病	…	3名
感染性胃腸炎（うちノロ6名）	…	15名
アデノウイルス感染症	…	2名



12月の当園での感染症情報

12月はノロウイルスを中心に感染性胃腸炎が流行しました。保健所の立ち入り調査もあり、消毒方法や実施している感染対策を確認してもらいました。現在行っている感染対策を継続してくださいとのことでしたので、引き続き実施していきます。園で下痢嘔吐の症状が出ると、対策をしても感染拡大してしまいやすくなります。症状がある場合は受診し、胃腸炎との診断であったときは医師の登園許可を受け、『登園届（保護者記入）』を登園時にご持参ください。医師からの許可が出ていても、元気がない、食欲が戻っていない、下痢嘔吐症状がなくなって1日経過していない、普通便がまだ出ていない等の場合は、引き続き自宅で様子をみていただければと思います。他にも、インフルエンザやプール熱、水ぼうそうやおたふくかぜなど、感染力が強い感染症は『登園許可証明書（医師記入）』が必要になります。感染症罹患の場合は、それぞれどちらの書類に該当するかや登園目安をご確認の上、登園時にご持参ください。

※登園許可証明書と登園届は入園時にお渡しした原本をコピーしてご使用ください。ホームページからも印刷できます。

登園前の保湿ケアをお願いします

空気が乾燥するこの時期は、大人だけではなく子どもも乾燥肌が気になる時期です。最近では、保育中も肌を掻いている子をよく見かけ、「クリームぬってー」と医務室にくる子どもが多くなりました。

お風呂上りには保湿クリームを塗る習慣があっても、朝はどうしても忙しく塗る時間が中々とれないことも多いと思います。日中快適に過ごすためにも、お忙しいと思いますが、1日2回、登園前にも保湿剤を塗ってきていただくようお願いいたします。

敏感肌の方は、湯舟の温度が暑すぎると肌がかゆくなりやすいので温度に気をつけましょう。

お風呂で身体を洗うときはたっぷりの泡で。タオルでゴシゴシ洗わないようにしましょう。

1日2回・朝夕の保湿クリームを！

湿度調整しましょう

冬だけに関わらず一年中、子どもはスキンケアに気を付けていきましょう。

保育室は常時部屋の換気をしている分、暖房で室温を調整しています。どうしても湿度が低くなりがちですが、加湿器や霧吹きなどを用いて湿度調整を行っています。

病欠後の登園について

昨年度のコロナ対策の継続として、発熱があった場合は、次の登園までに受診していただいてからの登園をお願いしています。発熱だけではなく、嘔吐・下痢症状や、発疹、充血等の症状がある場合も様々な感染症である可能性があるため、感染拡大防止のため、医師の診断後の登園をお願いいたします。症状によっては、発熱がなくても早めのお迎えをお願いする場合があります。お忙しい中申し訳ありませんが、引き続き、ご協力をお願いいたします。

ワクチン接種当日について

どの種類のワクチンも、接種当日は副作用出現がないか、安静に注意して様子を見る必要があります。そのため、接種当日は登園を控えてご自宅で様子をみていただくようお願いいたします。